

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【上落合小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)学んだことをまとめ、問題を自分で解決することができる資質・能力 (2)問題を正しく読み取り、根拠をもって考えを表すことができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)毎時間の授業において、学んだことを自分の言葉でまとめる活動を行うとともに、ICTやプリント等を活用して適用問題に繰り返し取り組み機会の設定。【通年】 (2)国語の物語や説明文では、要点を落とさず読み取って短い文章でまとめたり、社会や理科では事象やデータの結果をもとに、文章の大事なところを読み取って短くまとめたり、資料やデータをもとに考えたことを書いたりする活動の設定【単元ごとに1度以上】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	調査結果分析(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	さいたま市学習状況調査(5月)	
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業	

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業
↓		
学力向上策の 見直し	中間評価(9月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所